

## 「音楽大好き！」

～音楽のよさや美しさを感じたり表現したりしよう～

### I 研究の内容

#### 1 研究の具体的内容

##### (1) 教材研究

- ・音楽科としておさえるべき基礎・基本の分析
- ・教材選択の視点の明確化（「この教材を通じて、子どもたちにどんな力をつけさせたいか」）

##### (2) 授業研究

- ・子ども達がより主体的・創造的に表現活動ができる学習過程の工夫
- ・音楽のよさや美しさを感じたり表現したりできるような指導の工夫
- ・指導と一体となる評価のあり方と実践

##### (3) 明日の授業づくりのために

- ・講習会（教材分析・作曲の指導法 6月、9月）
- ・教職員合唱
- ・音楽発表会
- ・教科書の歌の指導の工夫

#### 2 研究の方法

- ・教協研究日（10回 うち授業研究日2回）
- ・外部講師（作曲家黒沢吉徳先生による教材分析、和声・和音についての講習会6月、9月）
- ・お互いの実践を交流する。（歌の紹介と指導の工夫）

### II 成果と課題

#### 1 成果

##### (1) 教材研究について

- ・研究授業、講習会、歌の紹介と指導の工夫などを通して、「音楽のよさや美しさを感じたり、表現したりできるような音楽活動の創造」という課題について、共通意識を持って研究討議をすることができ、その方法が明らかになった。
- ・講習会によって、教材研究の視点が明らかになり、日々の実践に役立った。教材を通じて子どもたちにどんな力をつけさせたいのかの、示唆をいただい

た、有意義な講習会だった。

## (2) 授業研究について

- ・小学校は歌唱表現，中学校は鑑賞と表現の授業を行った。どちらの授業も子ども達の意欲を引き出す適切な手だてが工夫されていた。子ども達が進んで「音楽のよさや美しさを感じたり表現したり」する授業実践だった。
- ・小学校，中学校の指導の流れが理解できた。
- ・全国研では，東山梨の実践が大きな評価を受け，研究の成果が発揮された。

## (3) その他

- ・教職員音楽会についても，黒沢先生の作曲の「歌に願いを」「ハンメルンのふえふき」を発表した。黒沢先生に曲想表現を中心にご指導していただき，大変勉強になった。自分の指導の参考になった。
- ・音楽発表会では，子どもたちの歌声や演奏に表現する喜びが全面にだされた良い発表会になった。

## 2 課題

- ・冬季統一授業研においても，事前の授業検討会が行われるように計画を立てる方向でいきたい。
- ・教職員音楽会への参加についてはさらに検討をすすめ，最前の方法を模索していきたい。

## III 成果物

### 1 指導案

小学校 6年生

「歌詞のイメージを広げ，歌に込められた思いや考えを伝えよう」

奥野田小学校 小林由紀子先生

中学 1年生

「アンサンブルを楽しもう」

笛川中学校 平山昌実先生

(部長 岩間敦子)